

# 宗谷

宗谷教職員組合

「宗谷情報」No.1 平成30年4月11日発行  
発行責任者:古川 正史

〒097-0004 稚内市緑2丁目4-21 宗谷教育会館  
Tel 0162-22-2480 FAX 0162-22-2484  
web: http://www.soya-teachers.org Mail: info@soya-teachers.org

メールは  
こちら



## 新年度スタート! 豊かな春の取り組みを 一年間の取り組みへ

今年の冬はとて寒く、厳しい冬でした。しかし春はしっかり訪れ、急激に雪解けが進んでいます。各学校では新しく着任された先生もいて、暖かい風が吹いているのではないのでしょうか。春は心がウキウキしますね。春休み、ちよっぴり静かだった学校に子どもたちの声が戻りました。「こんな学級を作りたいな」「この教科・単元の授業づくりを特に頑張ろう」…子どもたちのために、みんなで力を合わせて学校づくりに取り組みましょう!



### 民主的學校づくりを すすめていこう

宗谷で長い間大切にされてきた教育実践、それが「三づくり」です。

三づくりとは、

**授業づくり**

**集団づくり**

**学校づくり**

です。これは、学校の教育目標や教育計画づくりを全教職員で練り上げることを前提に、学校の目標や重点方針が『具体的活動までつらぬかれるべきだ』という考えです。学校全体に貫かれているものを軸に、教育活動上での教職員の協力・共同を求めてあつていくことで、子どもや保護者、地域の期待にこたえ信頼を生み出すことになるのです。  
「学校づくり」と言われても、ピンとこない人もいるかもしれません。

## 春の宗谷教組の取り組み 連続教育講座 どどんぱ

4月13日(金)19:00~21:00

宗谷教育会館大会議室

テーマは「新学期、その時どうした?」  
昨年度までのセンたまの名前を変え、「みんなで学ぼう」という新しい取り組み!ネーミングは「ときどきわくわく どどんぱ学んで ぼワアップ」からきています。

## 臨時教職員部 教員採用試験学習会

1回目は4月17日(火)

19:00~/稚内北星学園大学

毎週火曜日 19:00~21:00 全10回。

一般教養・教職教養対策を実施!

4月21日は札幌市で道教組・高教組主催の教採学習会もあります。組合加入の方には旅費補助も。詳しくは宗谷教組本部に問い合わせを。



5月13日(土)13:30~17:30

全体講演テーマは現在調整中。

講師は札幌市・小学校教員 太田 一徹さん

分科会は、授業づくり、集団づくりなど13分科会を予定!

### 春の取り組みを 一年の取り組みへ

学級担任として、教科担任として、学校の先生方・保護者・地域と知恵を出し合い、力を合わせて授業づくり・集団づくりを進めていくことが学校づくりにつながる。ていくというように考えることもできるのではないでしょうか。

宗谷教組では春の取り組みとして「春の学校づくりの懇談資料」を読み合い、校長先生や教育

関係者と懇談をしています。「子どもの笑顔のためにみんなと力を合わせて頑張ることが重要だ」ということは共通の思いです。だからこそ、自分は・分会は・学校は具体的にどのよう実践していくことが重要です。

こんなことを学びたいな...こんなことをしたら楽しいかも!...ぜひ思ったことを分科会議で出し合いましょ。共感してくれる人は必ずいます。「この時期にできそうだね」「このこ

### 分会情報を どどんぱで!

とも合わせて学びたいな!それぞれの思いが分会活動を豊かにします。春の懇談資料で確かめ合ったことを元に、一年の取り組みにつなげていきましょう。

民主的學校づくりは、教職員が子どもを中心に据えた教育活動を保護者・地域・教育関係者と力を合わせて行っていくことであるという。ことは上に延べました。学校によって子どもも

保護者も地域も違います。ゆえにそれぞれで特色ある教育活動が行われています。ぜひ分会で行われたことを紙にまとめてみませんか?量もたくさん書く必要はありません。写真を撮っていたら写真集的なものでも良いと思います。各分会の取り組みを知ることで自分の分会の活動にいかすこともでき、豊かな組合活動につながります。誰が書いても構いません。みんな情報発信していきましょう!

# 子どもの前に笑顔で立つために…

## 服務規律の確認をみんなでし合おう！

宗谷管内のすべての教職員のみなさんへ

〔声明〕 発達援助職としての教師としてあり方、学校の職場づくりについて考えよう

2017年2月 宗谷教職員組合

### はじめに ～ 「先生は、いつも私のそばにいる、私たちの味方だから…」

義務教育段階の多感な子どもたちと接する私たち教職員は、子どもたちにとって「当たり前」に学校でぼくたち・私たちのそばにいる存在であり、発達援助職の性格を多く持つ職業のひとつです。子どもたちが「ランドセルに生活をまるごと詰め込んで、学校に通ってくる」という、少し古風な比喩表現は、学校の役割とそこにいる教師の責務を的確に表しています。家庭環境や生活様式が異なりながらも、「この地域の私の学校」に通ってくる子どもたちは、私たち教職員が集団的に取り組む学校づくり・職場づくりと、一人一人の教職員が抱える発達援助職としての教師の存在に大きな信頼を寄せてくれているのは間違いない事実です。

今年度、宗谷管内では服務規律に関わる重大な案件が多発しています。私たち宗谷教職員組合は、こうした事態を重く受け止め、管内の教職員のみなさん、そして教育関係者のみなさんと教師の責務と職場づくりについて、今一度考え合うことを呼びかけます。

### 服務規律について

職場などで服務規律について周知設定がされていますが、一般的に「自分はそんなことはない」と思うものではないでしょうか。そして、それは当然の心理と言えるでしょう。だからこそ、節目を持って考え合うことも必要です。例えば、分会で考え合うことで「みんなできを上げよう」と思い合えることは、教育公務員としての自覚を高めることにつながります。分会として、教職員集団として、一人ひとりの責任ある行動、誠実な行動が、ひとつひとつの学校の信頼される学校づくりにつながることを確かめ合ひましょう。

### 教師の責務に関わって

一方で、「きまりでダメだから」と服務規律の問題にするだけでなく、いわゆる「教師の責務」の視点から考えることも大切にしたい大切な視点です。

学校という場所は、地域に当たり前にある存在で子どもたちは学齢期になると当然のように学校に通ってきます。これは、日本国憲法と教育基本法で掲げられている「人格の完成」を学校が担っているからです。そして、私たち教職員は地域の学校で保護者や地域のみなさんの願いを汲み取りながら、集団的に教育活動を担っています。

しかし、保護者が抱える子育ての苦悩が複雑化していたり、教育行政と学校の間での業務が増えるなど今日的な課題が大きくなっています。また、学力向上施策や学校スタンダードと人事評価が結びつき、ひとりの教師として「個人の職責を『きちんと』発揮しなければ」と思われる場面が増えています。集団的に取り組む学校づくりの業務が個人の職責として分断されています。

こうした中では、子どもたちが発達援助職としての教師の振る舞いに期待している「先生は、いつも私のそばにいる、私たちの味方だから…」ということすら、意識し続けられないと見えなくなってしまうのではないのでしょうか。

### 私たちは考えたい。力合わせをし合うものとして。

不祥事が発生する一因に個人の責任があるとは言ってもありません。しかし、そのうえで私たちは学校づくりや職場づくりの観点から教職員の仕事の協同性を発揮することが、再発を防ぐ抑止力になるのではないかと考えます。

宗谷では、学校の様々な業務を互いに見合う文化が大切にされてきました。大規模校の学年部会の仕組みや分掌運営、部活動指導にその特徴が表れています。集団的に取り組みの本質や方向性を確かめながら進め事は学校づくりを豊かにするだけでなく、互いの成長を確かめたり、職場における自己有用感にもつながっているものです。ひとりひとりの先生が学校にとって欠かせない存在であること、職場づくりの力合わせが子どもたちのために不可欠なことを、職場のすべての教職員で確かめ合ひましょう。

### すべては子どもたちのために

宗谷地方で昔から大切にされてきた「民主的 school づくり」という考え方は、学校のあり方を考えるひとつの「ものさし」です。子どもたちの学びや育ちを考えるときに、そしてこうして私たち教職員のあり方を考える際に大きな道しるべとなります。

年度末・新年度を迎えるにあたり、私たち教職員の働き方やその協同性と力合わせのあり方を「民主的 school づくり」の観点から考え合ひましょう。そして、子どもたちの笑顔のために、職場の協同の力を今一度確かめ合ひましょう。



今年の冬は厳しかったですね。春

は来るのか？と疑問に思っていたところですが、春は急にやってきました。まだストーブは手放せませんが…。1年生の姿を見ると、心も温か

くなりますね。実践の中で楽しかったこと、上手いかなかったこと、様々なことがあると思います。5月は学び愛フェスタです。みんなで集まって、たくさん交流しましょう。そして学んだことをまた実践につなげていきましょう！

(えんどー)

昨年は「センたま in Soya」の出張編が評判でした。ただし、ネーミングから「参加できる年代ではないし…」という意見もありました。

今年度は名前も一新し、参加対象は年代を問わず、全教職員が参加しやすい学習会にしました。また各地域に出張する形式は残します。詳しくは今後、おたよりを発行していきます。まずは4月13日稚内からスタートです。

※今年度からは4月の組合費の引き去りがあります！ご注意を！！